

河村 哲二ゼミナール



ゼミのテーマ：グローバル経済下のアメリカ経済

ゼミの狙い

現在、世界の経済は混沌とした時代を迎えています。特に中国経済が大きな存在として登場し、新たな流れが始まっています。こうした中、現在の経済状況を作り出したのがアメリカと言っても過言ではないでしょう。2007年のサブプライム問題、2008年のリーマンショックなどが引き金となり、アメリカ住宅バブルの崩壊、株価大暴落、企業倒産、失業者急増など世界的な不況に陥りました。つまり、現代経済を理解するためにはアメリカ経済を理解することが不可欠です。また、本ゼミナールでは、アメリカ経済と関連して、企業・経営、福祉・社会など様々な面から、最新動向や歴史的背景を総合的に学び、アメリカだけでなくグローバルな視野で経済をみることを大きな目標としています。

ゼミの内容

前期にテキスト『現代アメリカ経済』(有斐閣)を使って、基本知識を深めテーマ別にグループ研究と発表を中心に行います。授業の初めに担当のグループ代表者が発表し、その後学生で議論を行い、先生に補足・説明をしてもらいます。後期は引き続き、グループ発表を行ったり、工場見学やレク(BBQなど)、飲み会、合宿なども行います。また、2年時から進級論文を書くことにより卒業論文を書くための土台を磨き、定期的に中間発表を行っています。今年の夏季ゼミ合宿は、栃木県にて行い、スポーツをしたり夜は楽しく飲んだり食べたりしながらテキストを使った議論とグループ別研究発表を行いました。

先生の最新刊

「〇〇島耕作」の作者弘
兼憲史氏との共著。



ゼミの雰囲気

勉強するときはする。遊ぶときは遊ぶ。飲むときは飲む。とメリハリをモットーに個々がしっかりしています。

教授のプロフィール

東京大学卒で、専攻分野がアメリカ経済論。趣味はスキーと卓球。壮年の世界を知る。

ゼミ生から見た教授

・親しみやすい ・スキー好き ・博学 ・実践派



「ゼミ生からのメッセージ」

みんな仲良しで楽しいゼミです。
やることもみんなで決めていきます。
経済やアメリカに自信がなくてもやる
気がある方大歓迎♪